【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【公開番号】特開2007-169520(P2007-169520A)
【公開日】平成19年7月5日(2007.7.5)
【年通号数】公開・登録公報2007-025
【出願番号】特願2005-370763(P2005-370763)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｇ　18/02　　(2006.01)
Ｃ０８Ｇ　18/09　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｇ　18/02　　Ｚ
Ｃ０８Ｇ　18/09

【手続補正書】
【提出日】平成20年12月19日(2008.12.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
脂肪族及び／または脂環族のジイソシアネートから得られるポリイソシアネート組成物であって、イソシアヌレート化反応の前または後でビウレット化反応を行った後、未反応のジイソシアネートの含有量を１質量％以下に除去した、同一分子内にビウレット構造とイソシアヌレート構造を有するポリイソシアネート組成物であって、ビウレット結合のモル数（Ａ）とイソシアヌレート結合のモル数（Ｂ）が（Ａ）／（Ｂ）＝１／９９～６０／４０であることを特徴とするポリイソシアネート組成物。
【請求項２】
ジイソシアネートがヘキサメチレンジイソシアネートである請求項１記載のポリイソシアネート組成物。
【請求項３】
請求項１または請求項２記載のポリイソシアネート組成物と多価アルコール化合物類とからなる２液型ポリウレタン被覆組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明者らは、前記課題を解決すべく検討の結果、特定のポリイソシアネート組成物を用いることにより、本発明を完成するに至った。
すなわち、本発明は下記の通りである。
１）脂肪族及び／または脂環族のジイソシアネートから得られるポリイソシアネート組成物であって、イソシアヌレート化反応の前または後でビウレット化反応を行った後、未反応のジイソシアネートの含有量を１質量％以下に除去した、ビウレット構造とイソシアヌレート構造を有するポリイソシアネート組成物であって、ビウレット結合のモル数（Ａ）とイソシアヌレート結合のモル数（Ｂ）が（Ａ）／（Ｂ）＝１／９９～６０／４０であ

ることを特徴とするポリイソシアネート組成物。
２）ジイソシアネートがヘキサメチレンジイソシアネートである１）記載のポリイソシアネート組成物。
３）１）または２）記載のポリイソシアネート組成物と多価アルコール化合物とからなる２液型ポリウレタン被覆組成物。